令和９年度（2027年度）

学　生　募　集　要　項

［　私費外国人留学生選抜　］

地域資源創成学部

宮 崎 大 学

宮崎大学の教育理念とアドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

教育理念

宮崎大学は、「世界を視野に、地域から始めよう」のスローガンのもとに、人類の英知の結晶としての学術・文化に関する知的遺産の継承と発展、深奥なる学理の探究、地球環境の保全と学際的な生命科学の創造を目指し、変動する社会の多様な要請に応え得る人材を育成することを教育の理念として掲げています。本学では、これらの理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げ充実した教育に取り組んでいます。

１．人間性の教育

高い倫理性と責任感を育むとともに、幅広く深い教養と総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する。

２．社会性・国際性の教育

地球規模の視野に立ち、社会の多様な要請に対応して、柔軟で論理的な思考力をもって、社会の発展に積極的に貢献できる社会性・国際性を涵養する。

３．専門性の教育

新たな知の創造につながる専門教育を実施し、獲得した知識・技能を総合的に活用して、自ら発見した課題に適用し、解決する創造的思考力や態度を育成する。

アドミッション・ポリシー（入学者受入・選抜の方針）

宮崎大学では、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）に掲げた、社会の発展に積極的に貢献する人材の育成を目指しています。そのため、以下の「求める学生像」に示す、知識・技能、思考力、及び意欲を持った人を国内外から積極的に受け入れます。

【求める学生像】

１．本学の教育理念に共感し、入学後の学修に充分対応できる基礎的な知識・技能を有する人

２．身に付けた知識・技能を応用して問題を解決する上で必要となる思考力を有する人

３．身に付けた知識・技能及び思考力を地域社会や国際社会において自ら積極的に活用し、その発展に貢献する意欲を持った人

【入学者選抜の基本方針】

１．求める学生像に沿って、多様な入学者選抜方法により多面的・総合的に選抜する。

２．客観的で透明性のある方法によって、公平に選抜する。

宮崎大学ではこのような教育理念を各学部、学科、課程において達成するために、それぞれアドミッション･ポリシー（入学者受入・選抜の方針）を掲げています。

したがって、本学に入学を希望する人は、教養教育及び学部専門教育の内容や各学部、学科、課程のアドミッション・ポリシーを十分に理解した上で志願してください。

令和９年度（2027年度）入学試験日程

学科	地域資源創成学科
Web出願 登録期間	令和８年（2026年）10月26日（月）　～　11月５日（木）１７時まで
出願期間	令和８年（2026年）11月 ２日（月）　～　11月５日（木）１７時まで
受験票印刷可能日	令和８年（2026 年）11 月 10 日（火）以降
試験日	令和８年（2026年）11月21日（土）
合格者発表日	令和８年（2026年）１２月４日（金）
入学手続期間	令和８年（2026年）12月25日（金）17時まで

自然災害や人為災害、感染症の全国的な感染拡大等により、上記日程での実施が困難な場合に出願期間、試験日、選抜方法等について変更することがあります。
変更することを決定した場合は、直ちに本学ホームページ上でお知らせしますので、本学からの発表にご留意ください。

目　　次

1．　アドミッション・ポリシー　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

2．　募集人員等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

3．　出願資格　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

4．　出願手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6

5．　受験票の印刷　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

6．　選抜方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

7．　試験日程　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

8．　受験上の注意事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11

9．　不正行為について　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

10．合格者発表　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

11．入学手続等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　13

12．個人情報の取扱いについて　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　15

13．入学試験成績の情報開示　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16

14．統計資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　17

15．試験場配置図　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　18

1. アドミッション・ポリシー

地域資源創成学部

地域資源創成学科

地域資源創成学部では、地域資源を活用し新たな価値を創成する企画力・実践力の育成を図り、地域の活性化に不可欠なイノベーション創出に向けたマネジメントの知識と、地域資源の価値を複眼的に捉える視野を持った人材を養成し、実社会で即戦力として活躍できる人材の輩出を目標としています。

１．求める学生像

地域資源創成学部では地域振興に対して熱意（学問への関心）を持って取り組み、社会科学および自然科学に対する基礎学力（知識・技能）を有し、コミュニケーション能力・表現力と思考力・判断力を持つ人、また学習を通して獲得した知識・スキル・行動力を社会に還元することのできる強い意思を持った人材を求めています。

２．入学者選抜の基本方針

選抜区分	目的と概要
一般選抜	入学の機会を広く保障するために、大学受験資格を有する全ての者を対象とし、「前期日程」と「後期日程」の選抜区分により、入学者を選考します。
学校推薦型選抜I	一般選抜では評価が難しい多様な能力や資質を有し、意欲的でかつ本学部への志望動機が明確な入学希望者を対象とし、入学者を選考します。
私費外国人留学生選抜	外国人留学生に対する入学の機会を保障するために、私費外国人留学生を対象とし、入学者を選考します。

３．選抜方法について（求める能力や適性等の評価方法とその比重（◎：特に大きい比重、〇：大きい比重））

選抜方法 ＼ 求める能力や適性等		知識・技能	思考力 表現力	学問への関心	コミュニケーション能力	主体性
前期日程	共通テスト	◎	〇			
	総合問題	〇	◎			
	主体性評価			◎	◎	◎
後期日程	共通テスト	◎	〇			
	小論文	〇	◎			
	面接			◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅰ	小論文	◎	◎			
	面接		〇	◎	◎	◎
私費外国人留学生選抜	日本留学試験	◎	〇			
	小論文	◎	◎			
	面接		〇	◎	◎	◎

４．入学までに身に付けてほしいこと

国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語など、高校で履修した科目に関する基礎学力を十分に身に付けると同時に、科目を越えて地域を捉える姿勢、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度など、大学での学修の効果を高め、充実した学生生活を送るために必要な対人スキルを身に付けておくことが望ましい。

２．募集人員等

学　部	学　科	募集人員
地域資源創成学部	地域資源創成学科	若干人

３．出願資格

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」において、「６．選抜方法」（10ページ）に示す学部・学科等が指定する「試験日」及び「教科・科目」を受験した者で、次の（１）から（４）まですべてに該当する者

（1）日本の国籍を有しない者、かつ日本国の永住許可を得ていない者

（2）次のいずれかに該当する者

(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者（令和９年（2027年）３月までに修了見込みの者を含む。）又はこれに準ずる人で文部科学大臣の指定した者

(イ) 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCE-Aレベル資格）、国際Aレベル資格、欧州バカロレア資格のいずれかを有する者

(ウ) 国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる12年の課程を修了した者（令和９年（2027年）３月までに修了見込みの者を含む。）

（3）出入国管理及び難民認定法に基づく大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる見込みの者

（4）日本留学試験を受験した者で、日本語の「聴解・聴読解」と「読解」の合計点数が３００点以上の者

【注意】（１）日本の国籍を有しない者であっても日本の高等学校又はそれに相当する３年間の教育課程を履修し、かつ卒業した者（令和９年（2027年）３月までに卒業見込みの者を含む。）については、 この私費外国人留学生選抜には出願できません。

（２）GCE-Aレベル資格及び国際Aレベル資格の必要な科目数・評価については、宮崎大学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）までお問い合わせください。

（３）「留学」の在留資格を有しない（取得しない）場合は、「留学生」としての取扱いができず、留学生に対する授業料減免や奨学金などの各種補助制度を利用できません。

留意事項

本学私費外国人留学生選抜に合格し、入学手続きを行う場合、①経費支弁能力の確認及び②前籍校が日本語教育機関等である場合の出席率の確認を行います。

その結果によっては入学を許可しない場合があります。

なお、①及び②に関する提出書類等の詳細は、合格発表後に通知します。

注意事項

１）障がい等のある入学志願者の事前相談

障がい等があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願書類提出前に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へご相談ください。相談内容によっては本学において事前の準備を必要とする場合がありますので、できるだけ早急にご相談ください。
次表に相談例を示しますので参考にしてください。ただし、この相談例に限定するものではありません。

①相談期限

相談期限は、令和８年 10 月 ９日（金）までとします。
相談期限以降でも、不慮の事故等のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学び・学生支援機構入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。（郵送可）

ア　志願者氏名・選抜区分・志望学部・学科・課程・プログラム・コース
イ　障がい等の種類・程度
ウ　受験上・修学上の配慮を希望する事項
エ　出身学校でとられていた配慮事項
オ　日常生活の状況
カ　住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うことがあります。
※相談申請書ダウンロード先：https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/1789-2.html

③相談先

〒889-2192　宮崎市学園木花台西１丁目１番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電　話：0985-58-7138
ＦＡＸ：0985-58-2865
（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

相　談　例	
①視覚障がい	拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は困難なもの
②聴覚障がい	通常の話声を解することが不可能又は困難なもの（補聴器等を使用している者を含む）
③肢体不自由	１．肢体不自由により、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難なもの ２．肢体不自由により、常時の医学的観察指導を必要とするもの
④病弱	１．慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患により、医療又は生活規制を必要とするもの ２．身体虚弱により、生活規制を必要とするもの
⑤発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	①～⑤以外の者で配慮を必要とするもの（例：吃音など）

2）「こども性暴力防止法」の施行に伴う実習等に関するお知らせ

こども性暴力防止法の施行により、2026 年 12 月 25 日より、学校や保育所、学習塾など、児童等※に対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。

このことにより、児童等と接する業務に従事する者について、特定性犯罪前科の有無を確認する制度が適用されます。

本学学生が教育実習や保育実習、その他インターンシップやボランティア活動等（以下、「実習等」という。）に参加し児童等と接する業務に従事する場合も本制度の対象となります。

つきましては、以下の内容をご確認いただいたうえで、出願を検討いただきますようお願いいたします。

※児童等：幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校、幼保連携型認定こども園に在籍する幼児、児童または生徒、18 歳未満の者、高等専門学校の 1～3 年生、専修学校の学生

1．児童等と接する実習等を履修する学生への法に基づく犯罪事実確認について

実習等を行う前に、実習施設から特定性犯罪前科の有無の確認が行われる可能性があります。特定性犯罪前科の確認が必要であると判断された場合、実習生本人よりこども家庭庁への戸籍等の提出が必要となります。確認の結果、特定性犯罪前科が確認された学生は当該実習を行うことはできません。

2．卒業要件について

児童等と接する実習等が卒業のための必須科目となっている学部・学科においては、当該実習等が行えない場合、卒業要件を満たすことができず、卒業できない可能性があります。

3．免許・資格の取得について

特定性犯罪前科がある場合、児童等と接する実習等を行うことができないことにより、免許や資格が取得できなくなる可能性があります。

特に教員免許状については、特定性犯罪前科が確認され、児童等と接する実習等を行うことができない場合、本学では教員免許状に必要な単位を修得することができないため、普通免許状を取得することはできません。

4．入学手続き時及び入学後の対応について

本学では、入学手続き時に以下の同意書および誓約書を提出いただきます。

- 実習施設等が行う「犯罪事実確認」への同意書
- 特定性犯罪前科がないことについての誓約書（※当該実習が卒業要件となる学部等）

また、入学後に児童等と接する実習等を行う段階で、改めて上記誓約書の提出を求めます。

なお、その他の学部・学科においても、入学後、児童等と接する実習等を行うこととなった場合、その段階で同様の誓約書の提出を求めます。

5．本学におけるハラスメント等の防止・対策に関する規定について

本学では、本学におけるハラスメント等（性暴力を含む）を防止するとともに、ハラスメント等に係る苦情の申出及び相談の体制等を整備することにより、ハラスメント等のない快適な職場及び修学環境を形成することを目的とする指針及び規定を定めています。

国立大学法人宮崎大学ハラスメント等の防止・対策に関する指針
https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/file/h29harasumentoshishin170703.pdf
国立大学法人宮崎大学ハラスメント等の防止・対策に関する規程
https://www.miyazaki-u.ac.jp/administration/public/kitei/kiteisyuu/reiki_honbun/u438RG00000153.html

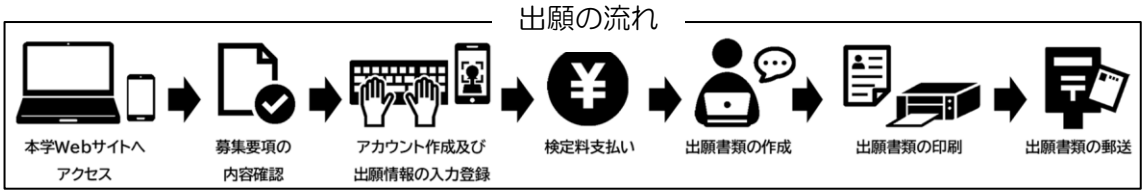
（参考）制度の詳細はこちらをご覧ください。
こども家庭庁 HP「こども性暴力防止法（学校設置者等および民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」
リンク：https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou

本件問い合わせ先：宮崎大学学び・学生支援機構教育企画課　gakukyo@miyazaki-u.ac.jp

４．出願手続

入学を志願する者は、次の（１）～（５）により、手続きを行ってください。
Web出願登録後、入学検定料を支払い、（２）の提出書類を郵送することで、出願完了となります。（５）の受付期間内に提出書類の提出がない場合、出願未完了（登録データは無効）となりますので、注意してください。

出願の流れ



（１）インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料の支払い

① インターネットによる出願情報の登録及び入学検定料17,000円の支払い（以下、「Web出願登録」という。）が必要です。また、検定料に加えて支払方法に応じたシステム利用料が必要です。クレジットカード決済は340円、コンビニ決済及びPay-easy決済は250円です。システム利用料に改定があった場合は、改定後の金額となります。

※個人成績開示を希望する場合は、開示手数料800円を入学検定料と併せてお支払いください。
なお、クレジットカード決済を利用する場合は別途システム利用料として16円が加算されます。

＜Web出願システム＞
https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/Internet-apply.html

※システムについてはパソコンからの操作を推奨します。

② インターネット環境以外で事前準備が必要となる主な事項は、次のとおりです。

ア.入学検定料の支払い方法を確認してください。クレジットカード、コンビニエンスストア及びPay-easy決済のいずれかで支払い可能です。

イ.電子メールアドレスが必要です。フリーメールのアドレスやスマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスも利用可能です。なお、**高等学校等卒業後も使用できるメールアドレスを推奨します。**（Web出願システムからのメールは、「nyushi-j@miyazaki-u.ac.jp」から送信されますので、受信できるように予め設定等を確認してください。）

ウ.受験票及び写真票に使用する写真データが必要です。上半身脱帽正面向き無背景で、直近３か月以内に撮影した100ＫＢ～５ＭＢサイズの jpg 又は png データをアップロードしてください。
鮮明な画像（カラー・白黒は問いません。）であれば、スマートフォンやデジタルカメラ等で撮影した写真でも構いませんが、アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。

エ.Ａ４サイズの用紙が印刷できるプリンタ（モノクロ、カラーどちらでも可）が必要です。
印刷用紙は普通紙で構いません。（出願情報の登録内容を印刷する必要があります。）

オ.「（２）提出書類」の「② 出願者が準備する必要提出書類」を用意してください。書類の内容によっては、準備に時間を要するものがあります。

③ 自宅や在籍する学校・予備校等に、Web出願登録ができる環境が整っていない場合は、事前に、宮崎大学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）まで相談してください。

※本学の指定する激甚災害により被災した志願者については、検定料免除の特別措置を希望することができます。以下のURLを参照し、該当する方は出願前に必ず本学学び・学生支援機構入試課（0985-58-7138）へ連絡してください。
＜激甚災害により被災した志願者の入学検定料免除について＞
https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-menjo.html

（２）提出書類

Web出願登録完了後、市販の角形２号封筒（240mm×332mm）に次の①及び②の書類等を入れて提出してください。なお、必要に応じて追加の書類の提出を求めることがあります。

①Web出願システムから登録・印刷（Ａ４サイズで印刷）

提出書類	摘　　要
志願票	Web出願登録及び入学検定料支払い後、Ａ４用紙に印刷したもの。検定料支払い後は、登録内容は変更できませんので支払い前に間違いがないか十分確認してください。
宛名ラベル	角形2号封筒の表面に宛名ラベルを貼り付けて、その封筒の中に提出書類を全て封入のうえ、提出してください。
履歴書	検定料支払い後、Web出願システムの必要書類から入力し、Ａ４用紙に印刷したもの。登録後は、内容を変更できませんので、間違いがないか十分確認してください。 **※小学校から記入してください。**

②出願者が準備する必要提出書類（提出書類に記入する場合は、黒ボールペン又は黒ペンを使用してください。）

提出書類	摘　　要
日本留学試験受験票の写し	「日本留学試験」の受験票（写し）を提出してください。
卒業（修了）証明書 成績証明書 資格証明書等	次の①～⑦のいずれかを提出してください。 ① **出身高等学校（日本の高等学校に相当する学校）**の卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書及び成績証明書（出身学校長が作成したもの、原本に限る） ② 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（写し）及び最終試験６科目の成績評価証明書 ③ アビトゥア資格を取得した者は、成績の記載されている一般的大学入学資格証明書（写し） ④ バカロレア資格を取得した者は、バカロレア資格証書（写し）及びバカロレア資格試験成績証明書 ⑤ GCE-Aレベル資格を取得した者は、その成績評価証明書 ⑥ 国際Ａレベル資格を取得した者は、その成績評価証明書 ⑦ 欧州バカロレア資格を取得した者は、その資格証書（写し）及び欧州バカロレア資格試験成績証明書 出願資格（2）(ウ)により出願する者は、国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI、NEASC、Cognia、COBIS）の認定を受けた教育施設であることが客観的に分かる資料を提出してください。
在留カードの写し(両面)又は住民票	在留カードの写し（両面）又は市区町村長の交付する住民票を提出してください。 日本に在留していない者については、パスポート（写し）を提出してください。
日本語訳	**外国語で作成された書類には、日本語訳を添付してください。**

（３）提出方法

① Web出願登録及び入学検定料支払い後にWeb出願システムから宛名ラベルを印刷してください。市販の角形２号封筒（240mm×332mm）に貼り付け、（２）の提出書類を全て入れ、必ず郵送（**一般書留・速達**）でお送りください。

② 提出書類のうち、**外国の学校又は機関が作成する書類で日本語以外の場合は、必ず日本語訳を添付してください。**

③ 提出書類に記入もれ、その他不備がある場合には受理しないこともありますので十分注意してください。

（４）提　出　先

〒889-2192　宮崎市学園木花台西１丁目１番地
宮崎大学学び・学生支援機構入試課（事務局棟１階）
電　話：0985-58-7138
ＦＡＸ：0985-58-2865

（５）提出書類（出願書類）の受付期間

出願期間　令和８年（2026年）11月２日（月）から11月５日（木）17時まで（必着）

① 提出は原則、郵送してください。ただし、出願期間の平日９時から 17 時までは持参可能です。
郵送の場合は必ず**一般書留・速達**とし、**入試課へ期間内必着（17 時必着）**です。**期間内に到着しない場合は受理しませんので郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。**
また、**電話等による出願書類到着確認の問い合わせには応じていません。**到着確認を行いたい場合は、郵便追 跡サービス（郵送時に郵便局で発行される受領証等に記載されている「お問い合わせ番号」が必要です。）を ご利用ください。

② Web 出願登録期間については、令和８年（2026 年）10 月 26 日（月）～11 月５日（木）17 時までとしており、事前に登録可能です。
なお、Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、上記の受付期間内に（２）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

（６）注意事項

１） Web 出願システムにおいて出願登録を完了した後は、志望学部、志望学科・プログラム、教科等の変更はできません。
※登録内容に誤りがある場合、検定料の支払い前であれば、出願情報を削除し、最初から登録をやり直すことができます。
検定料の支払い後は出願情報の削除ができません。変更が必要な場合は、改めて出願登録及び検定料をお支払いいただく必要があります。
なお、検定料の返還については、下記「返還請求方法」をご参照ください。

２） 提出書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。

３） 受付後の提出書類等は返還しません。

４） 出願手続及び入学手続において不正な行為があった場合は、合格や入学許可を取り消すことがあります。

５） **既納の検定料及び個人成績開示請求手数料は、以下の場合を除き、返還いたしません。**

① 提出書類を郵送又は持参しなかった場合
※Web 出願登録だけでは、出願手続きは完了しません。その後、入学検定料を支払い、（５）の受付期間内に（２）の提出書類を全て郵送又は持参することで完了します。

② 提出書類の不備や出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合

③ 誤って二重に支払った場合

返還請求の方法

検定料返還申請書を以下の本学ホームページからダウンロードし作成のうえ、指定の送付先へ**令和９年（2027 年）３月 31 日（必着）まで**に、以下の宛先へ速やかに郵送してください。なお返還にかかる手数料は、原則、志願者本人の負担とします。また、令和９年（2027 年）４月１日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

※入学検定料返還手続きについて
https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/nk-henkan.html

【検定料返還申請書送付先】
〒889-2192　宮崎市学園木花台西１丁目１番地
宮崎大学財務部財務課出納係
電話：0985-58-7122（土曜日・日曜日及び祝日を除く）

５．受験票の印刷

令和８年（2026年）11月10日（火）以降、Web出願システムの「出願状況確認」から受験票の印刷が可能となります。Ａ４用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。

６．選抜方法

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の成績並びに本学が行う学力試験等（日本語による小論文、面接等）の成績及び出身校等学校の各成績の結果を総合して選抜します。

◎「日本留学試験」出題教科・科目・・・**理系：日本語、理科、数学を受験してください。**
文系：日本語、総合科目、数学を受験してください。

学部・学科	日本留学試験			本学が行う学力試験等
	利用「試験日」 ※1	利用「教科・科目」	出題言語の指定 (日本語以外の科目)	
地域資源創成学部 地域資源創成学科　※2	2025年度 第２回 又は 2026年度 第１回	①理系又は文系のいずれかを受験すること ②理科の科目選択は指定しない ③数学のコース選択は指定しない	出題言語を指定しない	小論文(日本語)、面接

※１　日本留学試験の利用試験日のうち、いずれか１回の成績を志願者の申告により利用します。
※２　出願資格として、日本留学試験を受験した者で、「日本語聴読解」と「日本語読解」の合計点数が３００点以上の成績が必要。

実 施 方 法

学部・学科	種別	所要時間等及び内容
地域資源創成学部 地域資源創成学科	小論文	1,000字程度　100分 ※漢字の書き取りや英文読解、計算を必要とする問い等を含む場合があります。
	面　接	個人面接　15分程度 日本語能力、志望の動機、これまでの学習・活動、卒業後の進路、コミュニケーション能力、その他

７．試験日程

試験日	試験内容	時　　間
令和８年（2026年）11月21日（土）	小論文	9:00～
	面　接	11:00～

（備考）１．受験する科目の試験開始30分前までに試験室に入室してください。
２．試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。
ただし、面接試験においては指定された時間に遅れた場合、特別な事情がない限り面接を認めません。
３．試験日程等の詳細は「受験案内」で通知します。「受験案内」は受験票ダウンロード時に併せてWeb出願システムへ掲載しますので、そちらを必ず確認してください。

８．受験上の注意事項

（1）試験前日までの注意事項

① 試験室等については、試験日前日の午後に試験場の掲示板にて確認してください。ただし、建物に立ち入ることはできません。

② 重要なお知らせ等がある場合は、本学のホームページにてお知らせしますので、各自で確認してください。
ＵＲＬ：https://www.miyazaki-u.ac.jp/

③ 交通機関の運行状況等を確認のうえ、代替の移動手段（航空機が欠航した場合に鉄道で移動する等）を確認しておく等、遅刻することのないよう、万全の準備を行ってください。

（2）試験当日の注意事項

① 本学の受験票及び身分証明書（生徒証・学生証・マイナンバーカード・パスポート・運転免許証・在留カード等（氏名及び生年月日の記載があり、顔写真付きで、試験日において有効なもの。））を必ず持参してください。
※不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など、本人確認のために提示を求めることがあります。

② 受験する科目の試験開始30分前までに試験室に入室してください。試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、面接試験においては、指定された時間に遅れた場合、特別な事情がない限り面接を認めません。

③ **受験票に記載の「受験にあたっての注意事項」を必ず確認してください。**

④ 試験中は、本学の受験票を机上の通路側に置いてください。

⑤ 机の上には、受験票、黒鉛筆、鉛筆キャップ、シャープペンシル、プラスチック製の消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの及びナイフ類を除く。）、直線定規（分度器機能付及び三角定規は不可。線引用のもののみ可）、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの（それらの機能の有無が判別しづらいものを含む。）、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー及び大型のものを除く。）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）以外の所持品を置いてはいけません。

⑥ 出願後の不慮の事故等により、試験時間中、机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、障がい等のある入学志願者の事前相談（３ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。

⑦ 試験室では監督者の指示に従ってください。指示に従わない場合は、不正行為となることがあります。また、試験時間中に用があるときは手を挙げてください。

⑧ 試験中の退室はできません。ただし、体調不良等の場合は一時退室を認めるが、試験時間の延長は行いません。

⑨ 試験中は、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用してはいけません。また、これらの電子機器類は電源を切り、かばん等に入れ、身につけないでください。かばん等の中にしまっていなければ、電源が切られていても使用しているものとし、不正行為となります。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。（出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、障がい等のある入学志願者の事前相談（３ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。）

⑩ 試験中に使用してはいけない電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。

⑪ 耳栓は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。

（3）チャットボットについて

本学ホームページ（https://www.miyazaki-u.ac.jp/）のトップ画面に「もうくんチャットボット」が表示されます。「受験生向けQ&A」には過去の受験生からの質問に対する回答を掲載していますので、ご確認ください。

9. 不正行為について

不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなり、受験した全ての試験の成績を無効とします。また、試験時以降に不正行為が判明した場合、合格や入学許可を取り消します。なお、不正行為については、状況により追加的な書類の提出、別室での聴取、所持品検査、警察への被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

（1）次のことをすると不正行為となります。

① 志願票、受験票・写真票、解答用紙へ故意に虚偽の登録や記入（出願登録時に本人以外の写真あるいは加工した写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど。）をすること。
② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥ 解答開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦ 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧ 試験時間中に、電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）を使用すること。イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとし、不正行為とする。
⑨ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

（2） 上記（1）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

① 試験時間中に、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等）をかばん等にしまわず、身に着けていたり手に持っていること（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となる。）。
② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

（注）出願後の不慮の事故等により、試験時間中、補聴器等を使用したい場合は、障がい等のある入学志願者の事前相談（３ページ）に記載の③相談先へ連絡してください。

１０．合格者発表

（1）　令和８年(2026年)12月４日(金)10時から本学ホームページ(https://www.miyazaki-u.ac.jp/)に合格者の受験番号を掲載します。
（2）　合格者は、本学から本人宛に送付するメールに記載の Web 入学手続きシステムから「合格通知書」をダウンロードしてください。メールは、出願時のメールアドレスに送信します。この「合格通知書」が正式なものとなりますので、必ず確認してください。なお、紙媒体による「合格通知書」の送付は行いません。
（3）　合格者発表に関する電話等の照会には一切応じません。
（4）　この私費外国人留学生入試では、本学で学ぶための必要不可欠な資質を評価・審査します。そのため、合格者がいない場合があります。

留意事項

本学私費外国人留学生選抜に合格し、入学手続きを行う場合、①経費支弁能力の確認及び②前籍校が日本語教育機関等である場合の出席率の確認を行います。 その結果によっては入学を許可しない場合があります。 なお、①及び②に関する提出書類等の詳細は、合格発表後に通知します。

１１．入学手続等

（1）入学手続期間

令和８年（2026年）12月25日（金）17時まで

上記期日までに入学手続きを完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

（2）入学手続方法

合格者には出願時のメールアドレスに入学手続に関する案内を送信しますので、入学手続期間内にWeb入学手続きシステムにログインし、所定の手続きを完了してください。

（3）納入金

①　入学料　282,000円

（注１）入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。
（注２）既納の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還できません。
　ア．入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合
　イ．入学料を誤って二重に払い込んだ場合
　※返還にかかる手数料は、原則、納入者の負担とします。

②　授業料　前期分 267,900円　後期分 267,900円　年額 535,800円

（注１）授業料は、新学期開始後にお支払いいただくことになります。
（注２）授業料の納入は、原則として、預金口座からの「口座振替」とします。
　授業料に関する事項はホームページ
（https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/school-and-admissionfee/ ）
　にてご確認ください。
（注３）授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
（注４）在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

（4）入学料徴収猶予

次のいずれかに該当する場合は、本人の申請に基づき選考のうえ、入学料の徴収を猶予することができます。

① 経済的理由により入学料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合
② 入学前１年以内において本人の学資を主として負担している者が死亡した場合
③ 入学前１年以内において本人若しくは本人の学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合
④ 上記②③に準ずる場合であって、学長が相当と認める事由がある場合

入学料徴収猶予に関する問い合わせ先
宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課
電話：0985-58-7140（土曜日・日曜日及び祝日を除く）
本学学生支援関係ＨＰ　※最新情報は以下のサイトをご参照ください。
https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/news/attention/campus-life-info/2024/10/english-for-international-students.html

（5）奨学金

都道府県・市町村・各種団体等による奨学金があります。これらはいずれも、人物、学業成績が優秀であり、経済的理由により学資支弁が困難な者を対象に本人の申請に基づき選考のうえ貸与又は給付されます。

また、修学意欲の向上及び学修研究活動の活発化を促し優秀な人材の輩出を図ることを目的とし、学業成績の優秀な学生のますますの活躍を応援するため、本学独自の「夢と希望の道標」奨学金給付制度があります。

奨学金に関する問い合わせ先
宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課
電話：0985-58-7140（土曜日・日曜日及び祝日を除く）
本学学生支援関係ＨＰ　※最新情報は以下のサイトをご参照ください。
https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/scholarship/

（6）教育用ノート型パソコンの購入・必携について

国際社会におけるネットワーク化が進む中、「高度情報化時代に対応できる情報処理能力と倫理観を持った人材の育成」が必要となっています。

宮崎大学では、１年次の教養教育開始時からコンピュータを使った文書作成、データを図表化する方法等の習得、ネットワークを利用して情報を受信・発信する能力の習得等、情報関連の教育を実施しています。また、専門教育に関しても、講義・実験のレポート作成や予習、復習のため、インターネットからの情報収集等が必要不可欠であります。

以上のことから、宮崎大学の教育方針をご理解いただくとともに、学生の皆さんには入学時に各個人でノート型パソコンをご準備していただくようお願いいたします。

追って、宮崎大学で最低限必要とするパソコンの性能等については、入学手続時に再度ご案内いたします。

（7）錦本町ひなたキャンパスについて

本学では令和７年４月より地域の中核大学として教育・研究の更なる充実と、本学が有する多様な″知″の社会への還元・発信を実現するための「まちなか」でのフィールドの必要性について様々な検討を進め新たに錦本町ひなたキャンパスとして宮崎市錦本町（にしきほんまち）に新たな拠点を設けました。

本学のメインキャンパスは木花キャンパスと清武キャンパスですが、カリキュラムによっては、授業科目の一部を錦本町ひなたキャンパスで開講する予定です。受講時間割によっては、メインキャンパスからの移動を伴う場合があります。

詳細については、大学ホームページ等でご案内いたします。

（8）在学中の保険制度について

本学では、学生が安心して教育研究活動ができるように、学生教育研究災害傷害保険（略称「学研災」）及び学研災付帯賠償責任保険（略称「学研賠」、「医学賠」）を取り扱っています

「学研災」は、正課中、学校行事中、課外活動中及び学校施設内にいる間、並びに通学中に生じた急激かつ偶然な外来の事故により、加入者が身体に傷害を被った場合に災害補償する制度であり、全員加入することをお願いしています。（但し、学部によっては別途指示がある場合があります。）

また、「学研賠」、「医学賠」は、加入者が教育研究活動中に他人にケガを負わせた場合や、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する制度です。

これらの保険制度についての詳細と加入手続きについては、Web入学手続きシステム内でご案内します。

在学中の保険制度に関する問い合わせ先
宮崎大学学び・学生支援機構学生支援課
電話：0985-58-7976　　（土曜日・日曜日及び祝日を除く）
本学学生支援関係ホームページ　※最新情報は以下のサイトをご参照ください。
https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/campus-life-info/campus-life/student-insurance/r.html

（9）学生寄宿舎への入居

学生寄宿舎に入居を希望する者は、下記のとおり１月上旬に掲載する入居者募集の案内を参照し、同案内にある「入居許可申請書」等を同案内記載の期限までに提出してください。提出期限後の申請書は受理できませんので、入居を希望する者は必ず提出期限までに提出してください。

〇入居者募集の案内について

本学学生支援関係 HP（https://www.miyazaki-u.ac.jp/manabi-jim/）にある News の学生生活情報の欄をご覧ください。

１２．個人情報の取扱いについて

（１）個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人宮崎大学個人情報保護規則」に基づいて取り扱います。
（２）出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
（３）入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
（４）上記（２）及び（３）の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より該当業務の委託を受けた業者において行うことがあります。
（５）出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

１３．入学試験成績の情報開示

本学では、入学試験の結果について、募集単位（学科、課程、コース等）毎に入学試験実施状況をホームページ等に掲載し公表していますが、試験成績（得点・評価・順位）の個人情報については、受験者本人からの請求に基づいて下記の要領で開示します。

記

１．開示請求者
本学が実施した令和９年度（2027 年度）入学試験を受験した者

２．開示請求の方法
Web 出願システム上で、出願登録時に「個人成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。
※個人成績開示請求は必ず出願手続の際に行う必要があります。

３．開示請求期間
令和８年（2026 年）10 月 26 日（月）から 11 月５日（木）

４．開示情報の内容
総合得点による順位

５．開示期間
令和９年（2027 年）５月 12 日（水）から６月 11 日（金）

６．開示の方法
個人成績開示をオンライン上で実施します。
開示期間中は Web 出願システムにログインの上、個人成績を確認できます。詳細は令和９年４月下旬頃下記に掲載します。
個人成績開示案内ＵＲＬ：https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/admission/disclosure.html

７．開示請求手数料
１選抜ごとに 800 円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

８．その他の注意事項
（1）開示期間を過ぎての開示請求は原則受け付けません。
（2）郵送、電話、メール及び学び・学生支援機構入試課の窓口での開示請求については受け付けません。
（3）既納の開示請求手数料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
ア 入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合
イ 入学検定料と開示請求手数料を誤って二重に払い込んだ場合に、入学検定料の返還請求と同時に返還請求をした場合

入学試験情報の開示に関する問い合わせ

宮崎大学学び・学生支援機構入試課
電話：0985-58-7138

１４. 統計資料

令和8年度 宮崎大学私費外国人留学生入試 実施状況

学 部	学 科 等	募 集 人 員	志 願 者	受 験 者		合 格 者		入 学 者	
				総数	(女子)	総数	(女子)	総数	(女子)
地 域 資 源 創 成 学 部	地域資源創成学科	若干名	1	1	(0)	1	(0)	1	(0)
	小 計	若干名	1	1	(0)	1	(0)	1	(0)

１５．試験場配置図

宮崎大学 位置図

木花キャンパスへの交通アクセス　（教育学部・工学部・農学部・地域資源創成学部）

〒889-2192　宮崎県宮崎市学園木花台西１丁目１番地

【宮崎交通バスを利用する場合】「宮崎大学・大学病院」行に乗車
「宮崎駅」 → 「橘通り」 → 「宮交シティ」 → 「宮崎大学」停留所にて下車
(約45分)　(約40分)　(約30分)

【タクシーを利用する場合】
○宮崎空港から：約20分　○JR木花駅から　：約10分
○JR清武駅から：約15分　○JR南宮崎駅から：約25分

清武キャンパスへの交通アクセス　（医学部）

〒889-1692　宮崎県宮崎市清武町木原５２００番地

【宮崎交通バスを利用する場合】「宮崎大学・大学病院」行に乗車
「宮崎駅」 → 「橘通り」 → 「宮交シティ」 → 「大学病院」停留所にて下車
(約45分)　(約40分)　(約30分)

【タクシーを利用する場合】
○宮崎空港から：約20分　○JR木花駅から　：約15分
○JR清武駅から：約10分　○JR南宮崎駅から：約25分

各 種 問 い 合 わ せ 先

入 試 全 般	学び･学生支援機構入試課	0985-58-7138
入 学 手 続	学び･学生支援機構総務係	0985-58-7427
授業料納入	財務部財務課	0985-58-7122
授業料免除	学び･学生支援機構学生支援課	0985-58-7976
奨　学　金	学び･学生支援機構学生支援課	0985-58-7140
学生寄宿舎	学び･学生支援機構学生支援課	0985-58-7142

宮崎大学の入試に関するお問い合わせ先

宮崎大学学び・学生支援機構入試課

〒889 - 2192　宮崎市学園木花台西１丁目１番地
電　　話　0985-58-7138
ホームページ　https://www.miyazaki-u.ac.jp/

宮崎大学ホームページに表示される
チャットボットもご利用ください。
多くの質問に対応しております。
土日、夜間でもご利用いただけます。
【利用方法】
質問したい事項をメニューから選択
するか、質問やそのキーワードを文字
で入力いただくと AI（人工知能）が
自動回答します。